三洋化成工業株式会社

企業・団体の社会貢献、ＣＳＲ等の取組方針・取組状況

三洋化成グループは、「社会の要請や期待に応え、社是の実践を通じ持続可能な社会の創造に貢献することを目的とする」との認識のもと、組織的、計画的にＣＳＲ活動に取り組んでいます。

当社グループは、これまでも化学物質の排出削減や環境配慮製品の開発などの事業活動、自然保護基金への寄付を通じて、間接的に生物多様性に貢献するＣＳＲ活動を行ってきました。

２００９年からは、生物多様性への直接的な取り組みとして、京都モデルフォレスト運動の趣旨に賛同し、ボランティアと資金提供による間伐活動、森林・環境学習など、「三洋化成の森」づくり活動を行っています。

今後も、活動を継続し、生物多様性保全をはじめとする地球環境問題に自主性をもって積極的に取り組んでいきます。

「三洋化成の森」づくり活動のメインキャラクター
もりたろう

京都モデルフォレスト活動としての取組

「三洋化成の森」づくり活動は２００９年の創立６０周年を記念して湯船森林公園で始めました。

年２回、社員と家族、ＯＢらが参加して「森づくり活動」をしています。

また、毎年６月には新入社員研修で森林保全整備活動も実施。月１回、森づくりサポーターによる整備活動も行っています。

間伐体験

間伐後の皮むき作業

モデルフォレスト活動への想い（感想、課題）

ＣＳＲの一環として取り組む森づくり活動･･･しかし、私たち素人がちょっと森へ行って草を刈ったり、間伐の真似事をしたりしても、劇的に環境が改善するわけではありません。

参加者が「森って何だか楽しい」「心地いい」と感じ、「また森に行きたい」「森を大切にしよう」と思う心を育むことを目標に活動をしています。そのために「楽しく森に親しむ」活動ができたらいいなと考えています。

遊歩道の整備

薪割り体験

活動データ

◆企業・団体

名称：三洋化成工業株式会社
所在地：京都市東山区一橋野本町１１－１
担当部署：総務部

◆協定

締結年月日：２００９年１０月５日
協定メンバー：　和束町湯船財産区管理会、和束町、京都府、京都モデルフォレスト協会

◆活動

フィールド所在地：相楽郡和束町湯船（湯船森林公園）
面積：約４４ｈａ

新入社員研修